

家教連

家庭科 研究



…「家庭科研究」を真ん中にして…

オンライン読者会のお知らせ

12月27日(土) 19:30~21:00

6月の読者会では…

2、4、6月号を中心に話し合いました。「使われていない家庭科室は、どう整備していけばいいのか」の質問も出され、参加者がそれぞれの経験を出し合いました。

★4月号特集を読んで、出来合いのもの、スタンダードで授業することが多くなっている中で、それぞれの先生が工夫して授業を作っているのはとても面白かった。6月号では、学習指導要領にはどういう落とし穴があって、何が問題なのか、どう考えなければいけないかを説得力ある内容で示されていた。★2月号の蜂谷さんの中学授業実践や4、6月号の菊野さんの「六角返し」の実践が参考になった。★家庭科室には教員が授業で取り上げたい内容の本を並べておくと、それを見た生徒が授業の中で話を出してくれたりする。友達の作品は興味を持って見ている。家庭科で地球環境のことも考えさせたいので脱プラに関する掲示物を貼るなどしている。

※読者の交流の場です。気軽にご参加ください。飲食しながらもOK！

※今回は8、10、12月号を中心に話し合います。各号の執筆者に参加していただけようをお願いしています。

※なるべくビデオをONにしてご参加ください。

※参加の方は、下記メールアドレスまで、お名前、職場(所属)、メールアドレス、電話をお知らせください。

※参加費無料です。

※申し込みは12月25日までに。

参加申し込みメールアドレス : hiroko.m@hb.tp1.jp

—2025. 10月 家教連編集部—

お問い合わせ：申し込みメールに同じ、電話の場合は 042-735-9740 森弘子